

# Economic Indicators

発表日: 2024年5月24日(金)

## 主要経済指標予定(2024年5月27日~5月31日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部  
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(5月27日~5月31日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
5月27日 (月)	14:00 3月景気動向指数改訂値 CI先行指数(前月差) CI一致指数(前月差)	— —	— —	— —	▲0.7pt +2.4pt
5月28日 (火)	8:50 4月企業向けサービス価格指数 (前年比)	+2.3%	—	—	+2.3%
5月29日 (水)	14:00 4月消費動向調査 消費者態度指数(一般世帯、季調値)	—	—	—	39.5
5月30日 (木)					
5月31日 (金)	8:30 5月消費者物価指数(都区部) 東京総合(前年比) 東京コア(前年比)	+2.3% +1.9%	+2.2% +1.9%	+2.0%~+2.3% +1.8%~+2.2%	+1.8% +1.6%
	8:30 4月労働力調査 完全失業率	2.6%	2.6%	2.5%~2.6%	2.6%
	8:30 4月一般職業紹介状況 有効求人倍率	1.28倍	1.28倍	1.27倍~1.29倍	1.28倍
	8:30 3月サービス産業動向調査 売上高(前年比)	—	—	—	+5.1%
	8:50 4月鉱工業指数・速報 生産(前月比)	+1.6%	+0.9%	▲1.0%~+2.0%	+4.4%
	8:50 4月商業動態統計・速報 小売業販売額(前年比)	+1.5%	—	—	+1.1%
	14:00 4月住宅着工統計 新設住宅着工戸数(前年比) (季調値年率)	▲0.3% 77.2万戸	▲0.2% —	▲3.4%~+1.8% —	▲12.8% 76.0万戸

(注) 市場予測・レンジは Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成

**5月都区部消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比+1.9% 中央値：同+1.9%**

CPI コアは前年比+1.9%と、前月の+1.6%から上昇率が拡大すると予想する。再生可能エネルギー発電促進賦課金単価が大幅に引き上げられた影響で電気代が大幅に上昇することが押し上げ要因になる。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

**4月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：2.6%／1.28倍 中央値：2.6%／1.28倍**

インバウンド需要の拡大等を背景に、サービス業を中心として人手不足感が強まっている。4月も失業率は低水準での推移を予想する。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

**4月鉱工業生産指数 当社予想：前月比+1.6% 中央値：同+0.9%**

4月の鉱工業生産を前月比+1.6%と予想する。自動車メーカーの工場稼働再開により輸送機械工業の持ち直しが続くことに加えて、生産計画で高い伸びが見込まれていた生産用機械工業が押し上げることで、2か月連続の上昇となるだろう。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

**4月小売業販売額 当社予想：前年比+1.5%**

小売業販売額は前年比+1.5%と前月から上昇率がやや拡大、前月比でも小幅増加が見込まれる。自動車販売の持ち直しが寄与するだろう。もっとも、物価高の悪影響が残存していることから財消費は停滞感が強い状態が続いており、増加幅は小さなものにとどまるだろう。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

